

報道関係 各位

2021年6月20日

株式会社日本レースプロモーション

2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦 決勝速報

福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が念願の初優勝！！

国内レースの最高峰、2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦 スポーツランド SUGO 大会の決勝レースが、宮城県スポーツランド SUGO で行われ、福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が念願の初優勝を果たした。

昨日の雨の予選とは打って変わり、朝から時折強い陽射しが差し込む陽気となった決勝日のサーキットには、多くのお客様も来場。決勝レースは定刻通り13時30分からフォーメーションラップが開始された。

スタートでは2番グリッドの牧野 任祐(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が出遅れ5番手に後退。代わって福住が好スタートを切り、19周目にタイヤ交換のためピットイン。ピットアウトした時点で、トップを走る関口 雄飛(カーエネクス チーム インパル)を抑えてトップに浮上。一方の関口は、大湯 都史樹(ティーシーエス・ナカジマレーシング)にもかわされ3位に後退する。

10番手からスタートしたランキングトップの野尻 智紀(チーム・ムゲン)はジリジリとポジションを上げ、42周までピットインを引っ張ると、6番手でコース復帰。最後まで牧野と激しい5番手争いを続けるが、そのままゴールとなり6位入賞。5ポイントを加算した。

結果、優勝を飾ったのは、初優勝となった福住。2位に大湯、関口は悔しい3位表彰台となった。

次戦、第5戦は8月28日(土)・29日(日)栃木県ツインリンクもてぎで開催される。

*記録の詳細は、オフィシャルサイトでご確認ください。

*ポイントランキングは、オフィシャルサイトに掲載いたしますので、そちらをご参照ください。



念願の初優勝を果たした福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)